

2 0 2 4

小 論 文

面 接 対 策

2024/7/1～2025/3/10

小論文・模擬面接

近年、小論文・面接を課す大学が増えてきました。しかし、総合型入試や推薦入試や医学部受験の際に、多くの生徒がきちんと対策を行わず、試験に臨んでいるのが実情です。翔進予備校では、正しい情報と適切な指導で生徒を合格に導くためにベテラン講師による対策講座を用意しています。



■料金

□個別指導

講座名	料金(税込)
小論文(5コマセット)	55,000 円/ 5コマ
追加小論文(1コマ)	11,600 円/ 1コマ
個人面接(3回セット)	20,000 円/ 3回
追加面接(1回)	7000 円/ 1回
集団面接(2コマセット)	21,000 円/ 2コマ
追加集団面接(1コマ)	11,600 円/ 1コマ
願書添削(1大学)	10,000 円/1 大学

※ 1コマ(70分)あたりの料金です。教材費は料金に含まます。

※ 個人面接のみ、1コマ35分で、それ以外は70分指導です。

※ 願書添削については、1大学(学部・学科が異ても可)あたりの料金です。1大学ごとに生徒から聞き取り調査を行い、願書文章を作成しますので、完成には1週間以上が必要です。

□申込開始は7月1日(月)からです。

■申込方法

- 各種申込書の必要事項に記入し、署名の上、校舎まで提出するかFAXでお申し込みしてください。

<お問い合わせ・お申し込み>



翔進予備校

□ 横浜校【横浜駅西口 徒歩7分】

0120-222-094

Fax : 045-324-0160



Academia

□ センター北校【センター北駅 徒歩4分】

045-911-0084

【新型コロナウイルスの感染拡大防止について】

- 新型コロナウイルスの感染予防のため、校舎・教室内の換気、清掃を行うとともに手洗いやうがいの励行および、消毒液の設置などを行っております。
- 来校いただく際には、マスクを着用するなど、咳エチケットをおこない、感染予防にご協力ください。来校に際しては、検温のうえ、発熱などの風邪のような症状があるときは、来校をお控えください。

■ 授業時間帯

1 限 9:30～10:40、 2 限 10:50～12:00、 3 限 12:10～13:20、 4 限 14:00～15:10、 5 限 15:20～16:30、
6 限 16:40～17:50、 7 限 18:00～19:10、 8 限 19:20～20:30、 9 限 20:40～21:50

■ 小論文

小論文は学部によって求めてくる内容、課してくる形式が異なります。そのため、自分の思いを列挙するのではなく、何をどのように表現して相手に伝えるかが必要となってきます。

翔進予備校の小論文講座では、文章を書くことが苦手な生徒に対しては文章作成の1から指導し、また、志望大学が決まっている生徒に対しては受験大学対策をするという形で個々の現状や要望に合わせて対応していきます。

小論文講座は、5コマセットが基本で、5コマで完成を目指します。1週間か2週間に1コマのペースで、授業内で単位時間内で小論文を作成してもらい、表現力の向上を目指します。また授業後に課題を出します。生徒によっては、必要だと判断した場合は、追加コマを提案致します。

■ 個人面接 ・ 集団面接

近年、面接も得点化する大学が増えてきました。「話すことは得意だから」「学科試験さえできれば面接は重視されない」などと決めつけ面接をなおざりにする生徒も多くなりますが、単位時間に言葉を通じて自分を表現することは意外と難しいものです。

翔進予備校の面接講座は面接ノートを作成することから始まり、実際に模擬面接を繰り返すことで自信を持たせて受験場に送り出します。

個人面接は3回セットが基本で、3回で完成を目指します。3週間か4週間に1回のペースで、練習をしていきます。入試直前の追加コマにも対応します。

集団面接(グループ面接)は2コマセットが基本で、毎回受験大学に沿ったテーマを用い、討論形式の練習を行います。

■ 文章添削

出願書類は項目を満たしておけばよいと安易に考えていませんか？ 大学への思いを最初に表明するのが志望動機欄です。将来の方向性、そして希望実現のための学習の場にしたいという気持ちを、大学が求める長さ(例：300字以内など)で明確に表す必要があります。また、面接時に出願書類に記載した事項について深く問われることが多くあります。

翔進予備校の文章添削は満足のいく書類を作成するために、生徒の考えや意見を聞き取り、生徒の考えを大学の求める長さにして文章を完成させます。受験前の忙しい時間に助言や文章作成の手伝いをするので、不安なく受験に臨めるようにします。大学・学部・学科・完成予定日を申込時に確認します。